

佐久間ハルコ

俺の筆で イキなさい

～ドS書道家のお手ほどき～

第1話

佐久間ハルコ

俺の筆で イキなさい

～ドS書道家のお手ほどき～



この春

大学を卒業した私

おいかわゆい
及川唯は

書道家を
目指しています

親は大反対

せっかく
大学まで
行かせたのに…
ちゃんと
書道家だと!?
就職しろ!

そんな親の反対を
押し切って
単身上京



そして運よく
書道家の名門
二階堂家にかいどうに弟子入り

もちろん今時
書道家になるために
わざわざ
弟子入りしなくても

書道教室

書コンテスト

書道教室に通ったり
資格を取ったり
コンテストで
入賞するとか

いくらでも
方法はあるけど

私はどうしても
この二階堂家で書道を
学びたかったので

二階堂家は江戸時代から続いている

過去には人間国宝に選ばれた人も居るくらい

書道家の中では名門中の名門

そんな書を
生で間近で感じながら
学びたいと思って
弟子入りを決めました

でも理由は

それだけでは
なくて…

にかいどうせいいちろう
二階堂誠一郎

二階堂家
12代目当主の長男

数々の賞を受賞し
若手書道家のホープ
その美貌から
書道界の王子と
呼ばれているそうです



そんな彼の
書にあこがれて

この世界に
入ってきたのです

その実力は当主様も
認めていて

将来も
約束されている



次男は
全然駄目だったが
長男の誠一郎は
よくやってくれている！

自慢の息子じゃ！



唯さん

お茶を
いただきたいの
ですが



誠一郎さんは
物腰もおだやか

常に和服を
きつちり着こなし
作法も完璧



はい！

今すぐ
お淹れしますので
少々お待ちください

